

實行方法

地主 地主并護士 裁判所等に対し、**格闘抗議**を爲し、土地取上りに反対し、土地を守る

二 早害地農民救済対策の件

本部提案

理由

六十年來の大旱魃で田は龜裂し植付け不能は立枯れせられ六月の狂風早冷へで旱魃の被害が割
一合に少なかつた地方でも三割五分以上の減収を免れない何れである。僅かな田を耕して白給白
足の貧しい生活を続け最近では豊作でも喰ふ米のない貧乏のドン登にある小作農民が旱魃の被害
を受け、白給白足の途を断たれてはそれこそ犬猫にも劣るミシメ在營から遂には飢え死を併
つ他にないことは余りに明かである。九州地方農民の凶作ギギンの窮状に対し九州各農会長は九
月七日福岡縣公会堂で「早害地農民に政府米の貸下又は特別拂下げ、一種苗費の補給、肥料貸金の特別優
資、一地主の地租は五割に改めること、一農救主木事業費下付いて政府に早害地救済方を陳情することにした
この事であるが十月十二日全国府縣會議長會議の代表が政府に早害地救済方について陳情したのでに
対し岡田首相は「各県の要求は具體的種目についておないから不便だ」と答へてゐる。此の首
相の回答によると農会や果が太鼓を叩いて早害救済を叫んだことも実はアイマイな宣伝救済に終
るのではないかと疑われるのである。仮りに早害救済が行なわれたとしてもそれは救済土木事

業にみるやうに **地主や工業資本家も救いにくい** 一番被感し窮乏の者にある小作農民を真に救
済することにはならないであらう

實行方法

- (一) 我々の窮乏は我々自身の團結と斗争の力によつて
- 一 小作料の全免
 - 一 農具買入れの一切の税金の免除
 - 一 政府米の無償補下
 - 一 肥料代農具貸付金の無担保無利子貸下
 - 一 國家負担による小作兒童の學用品書食支給
 - 一 肥料代の國家負担
 - 一 醫料代の國家負担
 - 一 救済米の無償貸下
- 兼て地主、役場、果對し報復に要求して戦かひ更らに市町村の早害救済具體な實行方法の協
議に小作人の代表者も参加せよと役場に要求し小作人の生活は基礎を築き救済方法を主張し実
行せねばならぬ
- (二) 未組織農民、右翼農民組合、総本部派組合員と徹頭し組合を中心となつて早害地対策同盟を
組織せよ。ヒラ、傳單、小作人大會、農民代表者會議の斗争組織を以て救済米斗争を
活潑に行ふ
- (三) 九州に於ける各種無産農民団体に対し無産農民団体を主体とする、九州無産農民団体
協議会ノ設立を提唱し共同斗争を組織的に行動せよ